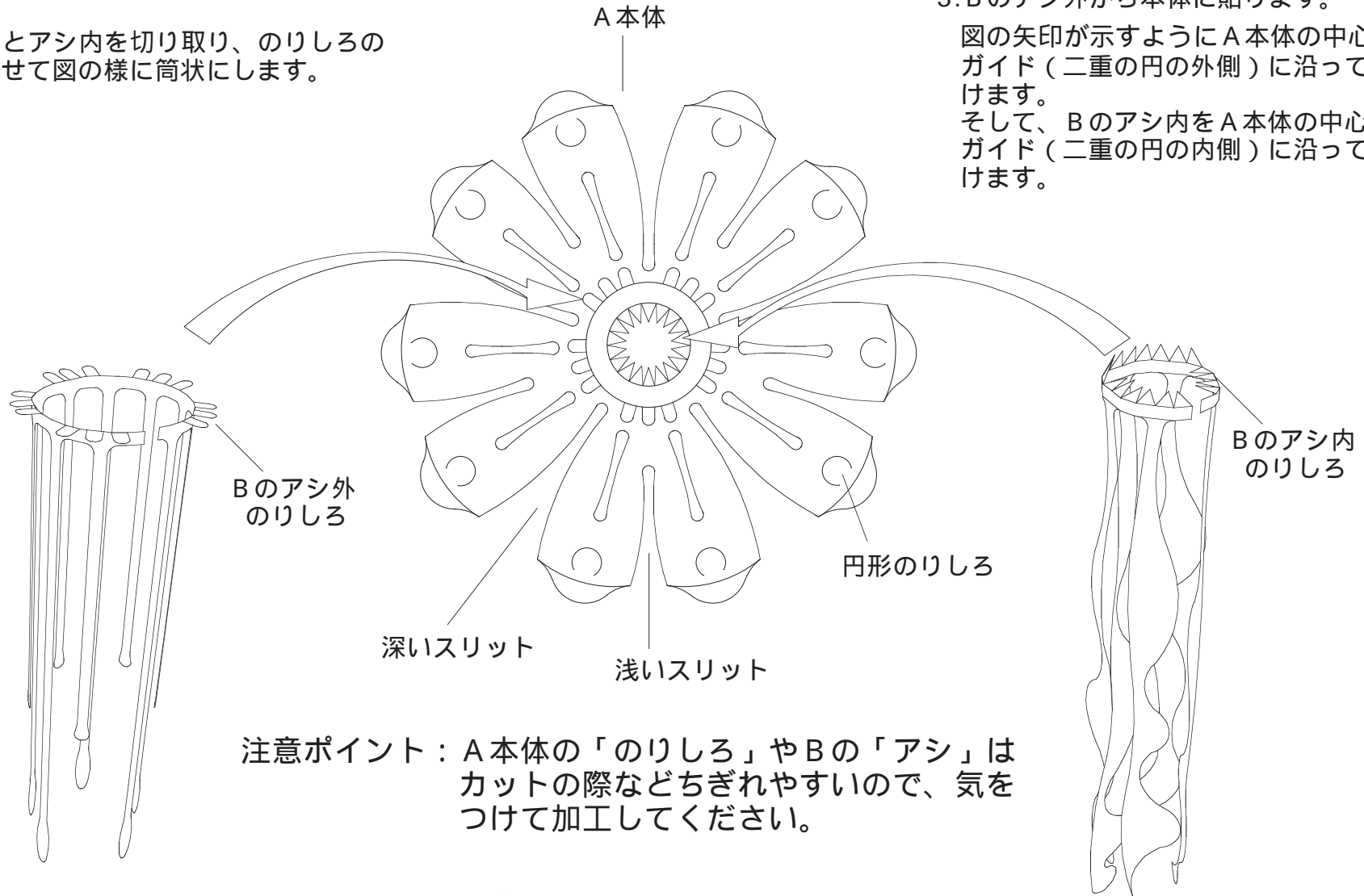


【クラゲの作り方】

1. A本体を丁寧に切ります。
2. Bのアシ外とアシ内を切り取り、のりしろの指示に合わせて図の様に筒状にします。

3. Bのアシ外から本体に貼ります。

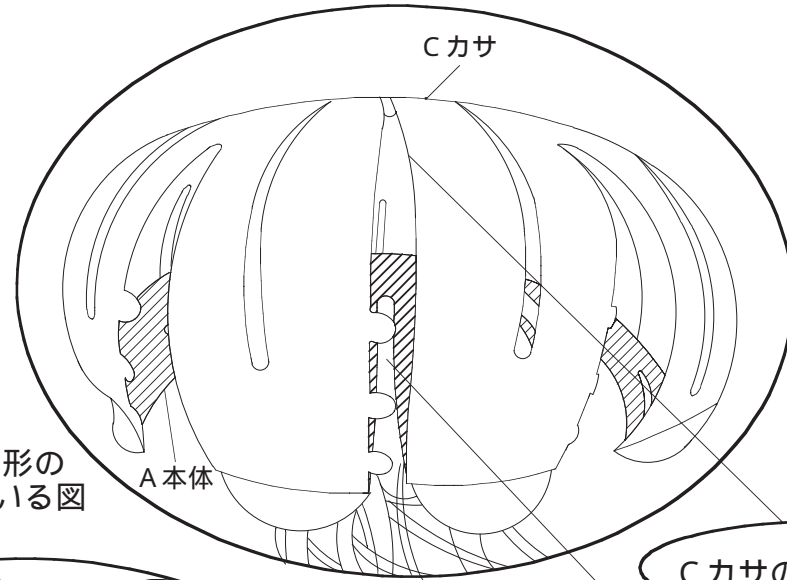
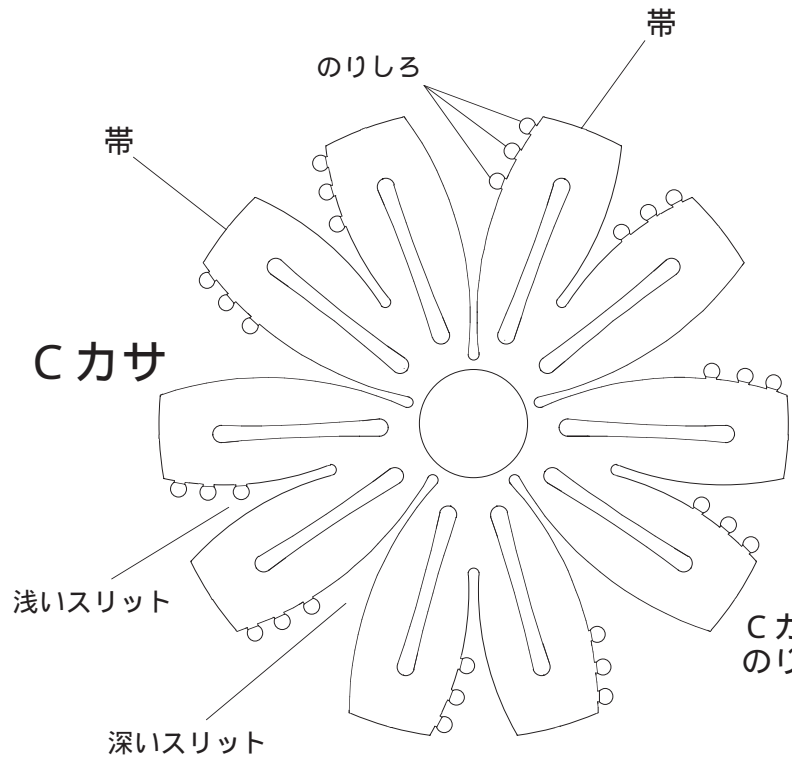
図の矢印が示すようにA本体の中心にあるガイド（二重の円の外側）に沿って貼り付けます。
そして、Bのアシ内をA本体の中心にあるガイド（二重の円の内側）に沿って貼り付けます。



注意ポイント：A本体の「のにしり」やBの「アシ」はカットの際などちぎれやすいので、気をつけて加工してください。

アドバイス：あらかじめ、山折り、谷折りなど線種に従って折り目をつけておくと作りやすくなります。

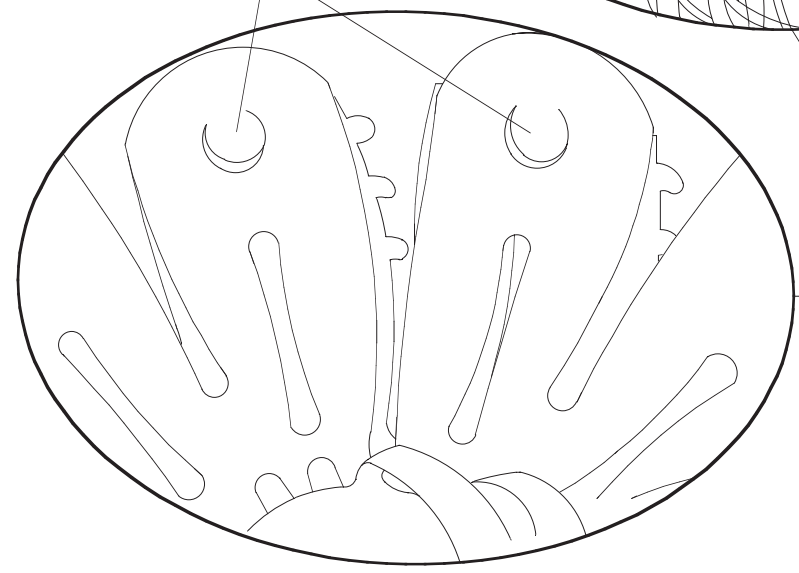
アドバイス：あらかじめ、各帯に軽く丸みをつけておくと貼りやすくなります。



C カサに A 本体 の円形ののりしろが貼られている図

C カサの深いスリット

A 本体の浅いスリット



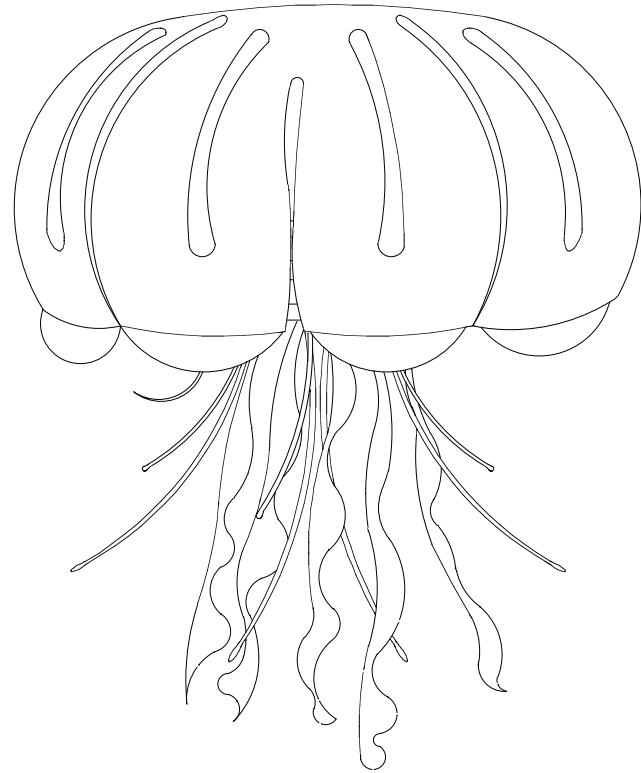
A 本体と C カサが合体している図

4. C のカサを丁寧に切り取ります。そしてカサの帯と帯の間に少し隙間を持たせながら、のりしろを貼り合わせていきます。
5. 3 で作った「A 本体+アシ」と 4 で作った「C カサ」を合体させます。
 右上図のように C カサの深いスリットと浅いスリットが A 本体のそれらと一つずれるような位置で貼りあわせませす。そして、A 本体と C カサの帯の傾きや位置に気をつけながら A 本体の円形ののりしろを C カサに貼り付けて完成です。

注) この図では A 本体 C カサのスリット位置合わせを見やすくするため C カサののりしろを貼っていない図になっています。



完成図



こちらの小さいクラゲを作成する場合は
展開図を75%で出力し作成して下さい。